

## 出典

### 1 上位・関連計画

- 多摩部19都市計画都市計画区域マスタープラン（都市計画区域の整備、開発及び保全の方針）（R3.3）
- 第五次多摩市総合計画 第3期基本計画（R1.6）
- 健幸まちづくり基本方針 概要版（H29.3）
- 多摩ニュータウン地域創生ガイドライン（H30.2）

### 2 都市計画関連

- ウォークブルなまちづくり
  - ・まちなかウォークブル推進事業について（国土交通省）（R4.6）
- リ・デザイン
  - ・今後の市街地整備のあり方に関する検討会（国土交通省）（R2.3）
  - ・アフターコロナに向けた地域交通の「リ・デザイン」有識者検討会（国土交通省）（R4.8）
- 脱炭素型まちづくり
  - ・社会資本整備審議会 環境部会 グリーン社会小委員会（国土交通省）（R3.7）
  - ・ゼロエミッション東京戦略（東京都）（R1.12）
- 復興まちづくりのための事前準備ガイドライン
  - ・円滑な復興まちづくりへの推進会議（復興まちづくり事前準備担当者会議）（国土交通省）（R2.1）

### 3 社会経済情勢

- 新型コロナウイルス
  - ・新型コロナ危機を契機としたまちづくり（国土交通省）（R2.8）
  - ・デジタル化の急速な進展やニューノーマルに対応した都市政策のあり方方針検討会 中間とりまとめ（国土交通省）（R3.4）
- SDGs
  - ・第五次多摩市総合計画 第3期基本計画（R1.6）

## 1 上位・関連計画

### ●多摩部19都市計画都市計画区域マスタープラン (都市計画区域の整備、開発及び保全の方針) (R3.3)

#### <都市づくりの目標>

- AIやIoTなどの先端技術も活用し、ゼロエミッション東京を目指し、地球環境と調和を図り、持続的に発展していくことを理念とする。
- 高度な都市機能の集積や都市のインフラストックなどを最大限活用し、グローバルな人・モノ・情報の活発な交流を促進し、東京のブランド力を高める。
- 「ESG」や「SDGs」の概念を取り入れて都市づくりを行い、持続的な成長を確実なものとし、活力の向上につなげる。
- 多様なライフスタイルに柔軟に対応した住まい方、働き方、憩い方を選択できる都市を目指す。

#### <都市づくりの戦略>

- ① 持続的な成長を生み、活力にあふれる拠点を形成
- ② 人・モノ・情報の自由自在な交流を実現
- ③ 災害リスクと環境問題に立ち向かう都市の構築
- ④ あらゆる人々の暮らしの場の提供
- ⑤ 利便性の高い生活の実現と多様なコミュニティの創出
- ⑥ 四季折々の美しい緑と水を編み込んだ都市の構築
- ⑦ 芸術・文化・スポーツによる新たな魅力を創出
- ⑧ デジタル技術を生かした都市づくりの推進

#### <多摩広域拠点域の将来像>

- 道路・交通ネットワークの結節点において業務・商業機能が集積した拠点
- 広域拠点や都市圏との交流が活発
- 東京と首都圏を支える物流拠点
- 最先端の研究・学術・ものづくりの拠点の形成
- 日常的な生活サービス、医療・福祉・介護、コミュニティなどの多様な機能が集積
- 東西・南北方向の道路・交通ネットワークが充実し拠点間の連携強化
- 誰もが安心して快適に暮らせる住環境
- 自然と触れあい交流する場
- 地域活力やコミュニティの維持・向上、安全・安心な質の高いまちの実現
- 豊かな自然環境と調和した特徴ある住環境

# 1 上位・関連計画

## ●多摩部19都市計画都市計画区域マスタープラン (都市計画区域の整備、開発及び保全の方針) (R3.3)

<p>多摩都市 計画区域</p>	<p><b>〔多摩ニュータウン〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○みどり豊かで高質な住環境、リニア中央新幹線駅へのアクセス利便性、大学の集積などを生かし、多様なイノベーションが創出され、生活を支える機能が充実した持続可能な市街地を形成</li> <li>○高度に整備された都市基盤をいかし、業務、商業、文化などの諸機能が集積するとともに、情報関連産業、コミュニティビジネスなど幅広いサービスを提供できる中核的な拠点を形成</li> <li>○円滑な建替えや改修により、高経年化した団地やマンションの計画的な再生が進み、市民のニーズに対応した、次世代に住み継がれる良質な住宅ストックを形成</li> <li>○駅及びその周辺については、低未利用地を活用して都市型複合住宅の建設が促進されるなど土地の高度利用が図られることで、利便性が高く、活力と潤いある住環境を備えた市街地へと再生</li> <li>○建築物の高さ制限などにより、緑豊かなゆとりある住環境が維持、形成されるとともに、丘陵地の地形を生かしたメリハリのある都市空間を形成</li> <li>○南多摩尾根幹線の沿道においては、周辺の良質な住環境及び業務・産業、商業機能の維持に加え、道路整備や団地再生に合わせた土地交換などによる公有地等の活用を進め、更なる多様な機能の集積を誘導</li> </ul> <p><b>〔多摩センター〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩センター駅周辺では、業務・産業、商業、教育・文化、アミューズメント、医療・福祉などの多様な機能が高度に集積し、交流が生まれ、回遊性に優れた歩行者ネットワークを形成した利便性の高い拠点を形成し、住民や地元企業など多様な主体の参画による活発なコミュニティ活動や協働のまちづくりが進展</li> <li>・広域型商業地及び業務地では、商業・業務機能の強化が図られつつ、周辺に与</li> </ul>
----------------------	---

<p>多摩都市 計画区域</p>	<p>える影響を考慮しながら、住宅なども含めた複合市街地を形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩センターとの連絡性が高い唐木田では、南多摩尾根幹線の沿道を中心に、業務、スポーツ、交流、教育、情報などの多様な機能が集積し、地域が活性化されるとともに、生活サービス機能の集積も促進され、住民利便性の高い拠点を形成</li> </ul> <p>(若葉台)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若葉台では、多摩ニュータウンの東の玄関口として、商業等の身近な生活サービスの施設が集積した拠点を形成するとともに、周辺にはみどり豊かで良好な住宅市街地を形成</li> </ul> <p><b>〔永山〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・永山では、土地の高度利用等による駅周辺の再構築など、時代のニーズに合わせた土地利用への再編が進み、駅周辺に商業、医療・福祉、業務、公共・公益、生活支援などの複合的な機能が集積し、その周りに建替え・再生等による良好な住宅市街地を形成</li> </ul> <p><b>〔聖蹟桜ヶ丘〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺では、商業、文化・交流、生活サービスなど多様な機能が集積し、利便性の高い地域の拠点を形成</li> <li>・地域の特性に応じた土地利用転換や高度利用が図られ、住機能を中心に多様な機能が複合的に集積され、水辺空間と調和した市街地環境の保全・創出、防災機能の向上などにより、安全で快適な都市空間を形成</li> </ul>
----------------------	--

# 1 上位・関連計画

## ● 第五次多摩市総合計画 第3期基本計画 (R1.6)

### 基本構想

基本構想は概ね 20 年後の多摩市が目指すまちの姿を表したまちのビジョンです  
まちづくりの基本理念のもと多摩市の将来都市像や目指すまちの姿などを示します

#### まちづくりの基本理念

基本構想のバックボーンであり、今後 20 年間の多摩市のまちづくりにおける最も基本となる考え方として、3 つの基本理念を設定しました

- 1 市民主権による新しい地域社会の創造
- 2 豊かなまちを次代へ継承
- 3 自立的な都市経営

#### 将来都市像

多摩市の将来のあるべき姿を市民・議会・行政が共有するものとしてイメージしやすい言葉で表現しました

みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩

#### 目指すまちの姿

将来都市像が実現したときのまちの姿で、4 つの視点と 6 つの「目指すまちの姿」及びその取組の方向性を示しました

市民の暮らし		市民の力・地域の力	活力ある都市		環境
①子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち	②みんなが明るく、安心して、いきいきと暮らしているまち	③みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち	④働き、遊び、活気と魅力を感じるまち	⑤いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち	⑥人、自然、地球 みんなで環境を大切にするまち

「目指すまちの姿」の実現を支える

#### 「目指すまちの姿」の実現に向けた基本姿勢

「目指すまちの姿」を実現していくための取組姿勢を 2 つ決めました

- 1 市民主体のまちづくりの推進
- 2 持続可能な質の高い行政運営の推進



### 基本計画

基本計画は基本構想に定めた「目指すまちの姿」を実現するための方向性や取組、市民が果たすことのできる役割、財政の見直し等を示します

#### 基盤となる考え方

健康まちづくりのさらなる推進

#### 分野別計画

##### 政策(13)

「目指すまちの姿」を実現するための政策として、現状と課題を提示します。

##### 施策(38)

政策を実現するための方向性や取組を示します。成果指標を設定し、毎年度達成状況を把握しながら、優先度などを検証し、取組を推進します。  
また、市民が果たすことのできる役割を例示として示します。

#### <重点課題1> 超高齢社会への挑戦

##### ◆重点課題解決に向けた視点

- ①だれもがいきいきと生活するための健康づくり活動の支援
- ②介護予防・フレイル(虚弱)予防のさらなる充実
- ③地域医療・介護体制を支えるしくみづくり
- ④高齢者の居場所づくりと地域における支援体制の充実
- ⑤だれもが安心して外出することができるための交通体系・交通環境の充実
- ⑥だれもが安心して住み続けられるための住み替え・居住支援

#### <重点課題2> 若者世代・子育て世代が幸せに暮らせるまちの基盤づくり

##### ◆重点課題解決に向けた視点

- ①子育てがしやすいと思える保育・教育環境の充実
- ②市独自の子ども・子育て支援や教育の推進
- ③支援を必要とする子ども・若者へのサポート・体制づくり
- ④子育て世代にもやさしい都市基盤の維持・向上
- ⑤駅周辺の再整備・再構築によるまちの個性と魅力の創出
- ⑥様々な選択肢をもった働き方を実現するための環境整備

#### <重点課題3> 市民・地域と行政との新たな協働のしくみづくり

##### ◆重点課題解決に向けた視点

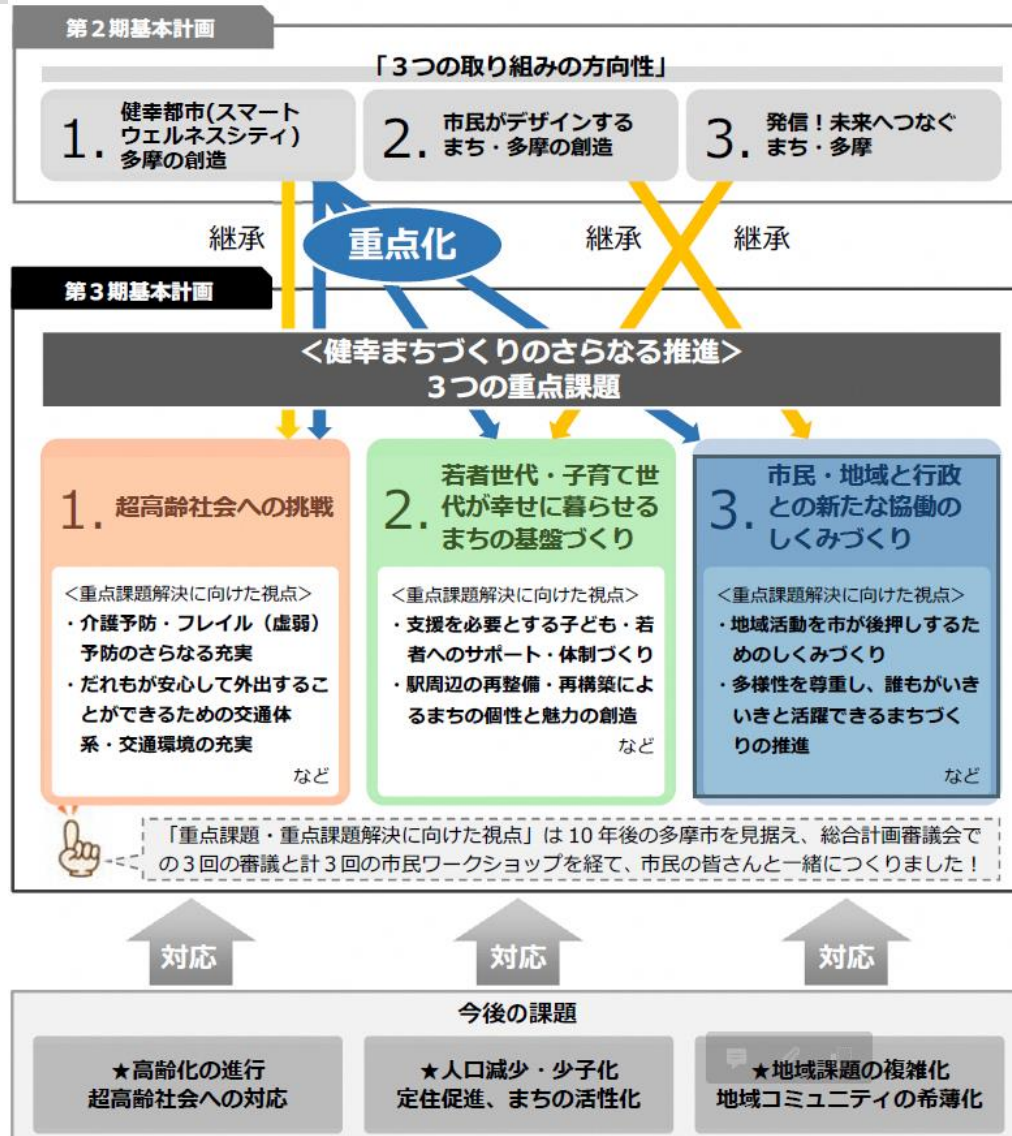
- ①地域活動を市が後押しするためのしくみづくり
- ②だれもが地域活動に参画できる環境整備
- ③「だれもが支え手」の地域づくり
- ④地域防災・防犯活動を通じた結びつきの強化
- ⑤多様性を尊重し、だれもがいきいきと活躍できるまちづくりの推進
- ⑥現役世代の声を地域に活かすしくみづくり

#### 計画を推進するために

- ① 行政運営手法の転換
- ② 都市基盤を含む公共施設等のマネジメント
- ③ 内部改革の推進
- ④ 「選ばれるまち」の実現に向けたシティセールスの推進
- ⑤ 総合計画の進行管理

# 1 上位・関連計画

## ● 第五次多摩市総合計画 第3期基本計画 (R1.6)



# 1 上位・関連計画

## ● 健幸まちづくり基本方針 概要版(H29.3)

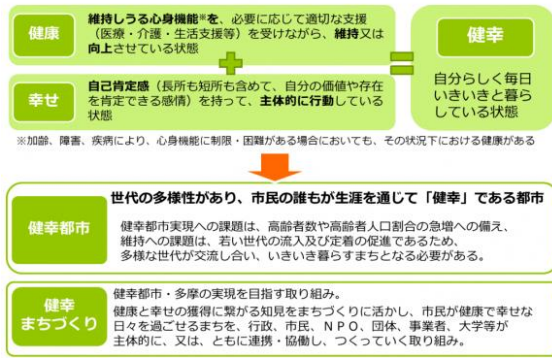
### 多摩市健幸まちづくり基本方針（概要版）

～健幸都市・多摩の創造に向けた、まちぐるみの取り組みの基本方針～

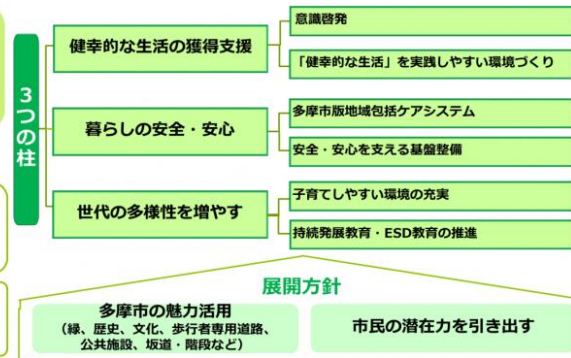
世代の多様性があり、市民の誰もが生涯を通じて「健幸」である都市＝「健幸都市」の実現へ

基本方針 = 健幸まちづくりの全体像と行政としての健幸まちづくりに取り組む際の基本姿勢、当面の事業の方向性、成果指標の考え方を示すもの。  
 全部署が健幸まちづくり担当部署であるという認識のもと、市民の健幸という共通の目的のため、様々な主体と連携を模索していく。

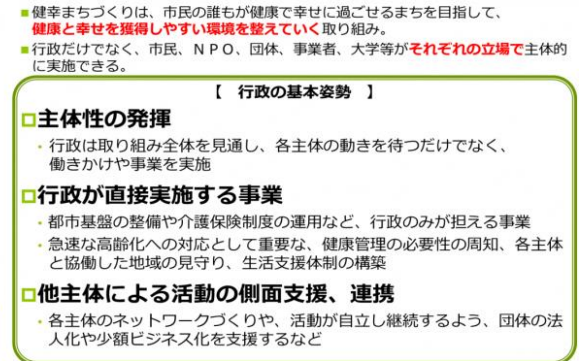
## 1 定義



## 3 健幸まちづくりの体系と展開方針

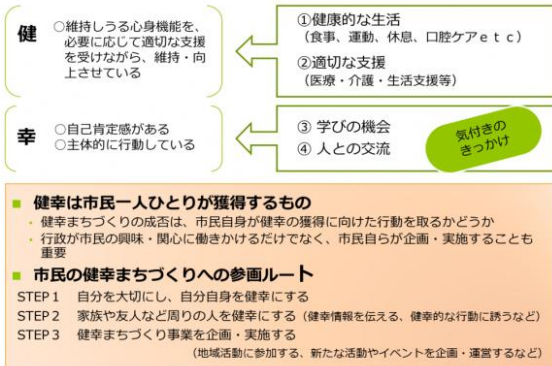


## 5 実施主体と行政の基本姿勢

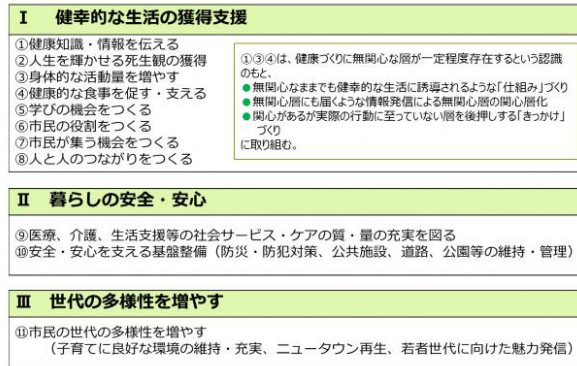


## 2 健幸を実現する要素

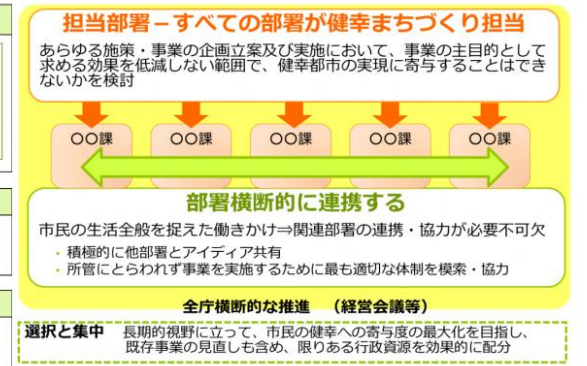
～健康で、幸せで、自分らしく毎日いきいき暮らしている～



## 4 健幸まちづくり事業分類（11分類）



## 6 行政の実施体制



# 1 上位・関連計画

## ●多摩ニュータウン地域再生ガイドライン（H30.2）

都市構造(地域):

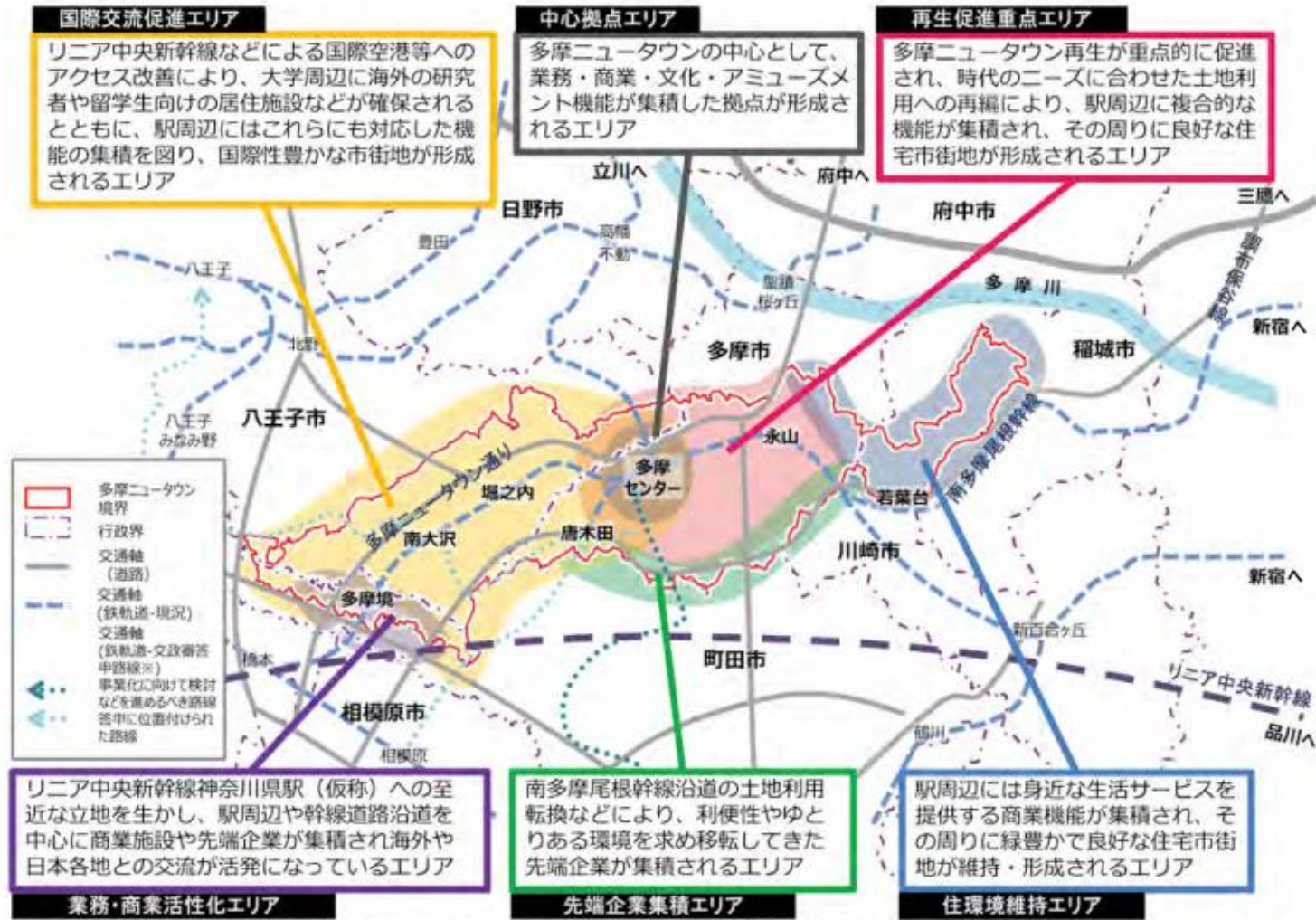
道路・交通ネットワークの充実により周辺市街地との交流・連携も強め、地域全体のポテンシャルを高める職住近接のエリアを形成

図表4-2 都市構造(地域)のイメージ



# 1 上位・関連計画

## ●多摩ニュータウン地域再生ガイドライン（H30.2）



※「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について（答申）」（平成28年4月20日 交通政策審議会）において示された路線